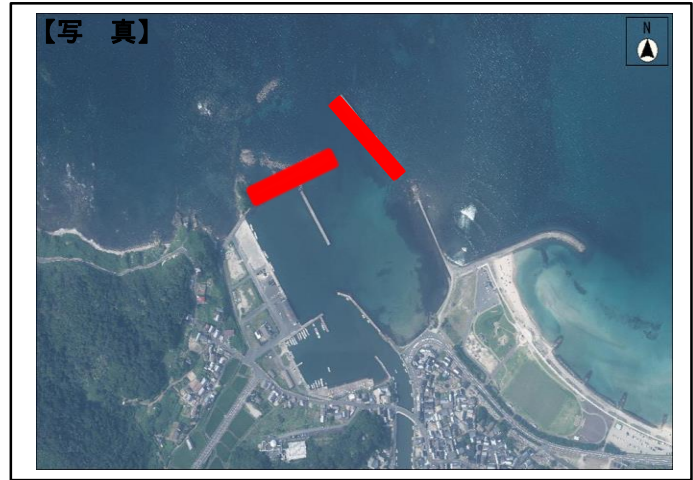
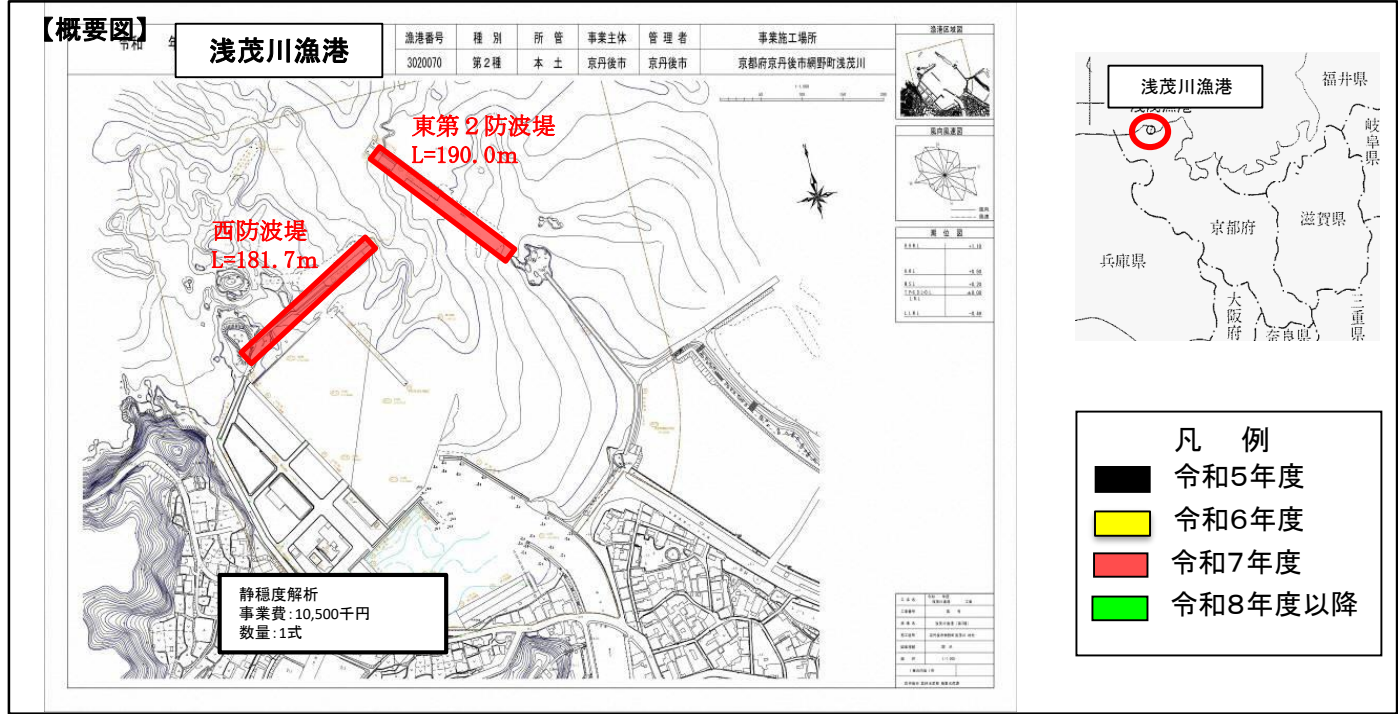


事業名	京丹後市営 漁港施設機能強化事業	事業概要	全体計画	①総事業費 288, 000千円 ②事業目的 漁港施設の機能強化により漁業活動の安全性向上を図る ③事業内容 外郭施設機能診断および機能強化工事 ④事業期間 令和5年度～令和10年度				
地区名	キョウタンゴ 京丹後地区 タイザ ギョコウ アサモ ガワ (間人漁港、浅茂川漁港)							
事業主体	京丹後市		6年度当初までの実績	①総事業費 23, 500千円 ②事業内容 ・機能診断(浅茂川・間人漁港の静穏度解析) ・間人漁港の防波堤設計				
現況等	間人、浅茂川漁港は、沿岸漁業の流通拠点あるいは生産拠点としての必要な施設を整備してきたが、近年の海象条件の変動による荒天時の波浪により、泊地内の攪乱や岸壁の越流被害が発生し漁業活動に支障が生じている。		7年度計画(6年度補正含む)	①総事業費 10, 500千円 ②事業内容 静穏度解析 1式				
事業効果	漁港施設の機能診断を行い、診断結果に基づいた防波堤整備工事を実施することにより、漁業活動の安全性向上及び漁港機能の確保を図る。		負担割合	国:50%,府:16.7%,市町:33.3%				
コスト削減	外郭施設の機能強化を行うことにより、漁港施設への波浪の影響を低減し、老朽化を抑えることによりコスト縮減となる。	年度区分	年度	R5まで	R6	R7	R8以降	
環境・景観への配慮	漁港施設の機能強化工事の実施により施設損壊を回避、長期間健全な状態を維持することで、周辺環境への影響を低減する。		事業費(千円)	13,000	10,500	10,500	276,000	



浅茂川漁港 全景



浅茂川漁港 西防波堤